

## Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、ギリシャ協議に具体的進展が見られなかったことを受け、引けにかけて終始レアル売りが優勢の展開となった(一時3.10台前半までドル高レアル安が進行)。ユーロ圏財務相会合(ユーログループ)が昨日ブリュッセルで開催されたものの、支援条件を巡る対立の打開は当面困難であるとの結論から短時間で休会となり、本日再度協議を再開する。ギリシャのTsipras政権が同国の提案に対して債権者側が示した修正案を拒否するなど、「ギリシャ救済を巡る交渉は合意に近い」との楽観的見通しはやや後退しているという印象。ドイツ側も、「合意に向けた進展は不十分であり、先は長い」との見解を示した。一方、ブラジルでは四半期インフレレポート(2015年6月)が中銀より公表された。足許でインフレ率は上振れ傾向(最新の中銀週次サーベイでは、2015年末の見通しは8.97%)にあるものの、2016年の物価上昇率見通しが4.8%と前回3月の予想から0.1%ポイントの下方修正に留まった。また、「インフレ率が目標中間値である4.5%に収斂するのは2017年第2四半期になる」との予想が示された。

中銀は中長期的にインフレ率を政府目標値に収斂させることは可能との見通しを維持しているが、16年終盤の見通しと目標値には「依然として相当な乖離がある」と認識していることから、今後も利上げを継続する可能性があることが窺える。なお、2015年の成長率見通しは、従来の0.5%減から1.1%減に引き下げられており、ブラジル経済の低迷が加速するとのシナリオが示唆された。

## マーケットデータ

Indicator	Unit	6月23日	6月24日	前日比	5月22日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	40,28	39,98	-0,30	39,30	+0,68
USD / BRL Spot	BRL	3,0754	3,0984	+0,0230	3,0942	+0,0042
USD / JPY Spot	JPY	123,94	123,85	-0,09	121,54	+2,31
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	53.772	53.843	+71	54.377	-534
CDS Brazil 5yrs (クレディットデフォルトスワップ)	bps	248,5	253,1	+4,6	222,3	+30,8
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	12,50	12,57	+0,07	12,17	+0,40
DI Future Jul16 (金利先物)	%	14,19	14,26	+0,07	13,75	+0,51
3 Months US Dollar Libor	%	0,281	0,281	+0,000	0,285	-0,004
CRB Index (国際商品指数)	Index	224,4	224,0	-0,4	225,6	-1,6

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

